

# 令和7年度 秋田支部事業計画及び 保険者機能強化予算策定に向けた意見交換について

# 今後の運営委員会・支部評議会のスケジュール

令和6年9月12日開催  
第131回運営委員会資料 2-1

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
運営委員会	9/12			12/2	12/23	1/29	(2/19)	3/21
	平均保険料率				事業計画 (R 7年度)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・論点</li> <li>・5年収支見通し</li> </ul>				インセンティブ制度：R 5年度実績の評価		予算 (R 7年度)		
支部評議会		平均保険料率		評議会における意見の報告	平均保険料率の決定	都道府県単位保険料率		（保険料率の広報等）
		支部事業計画・支部保険者機能強化予算の事前意見聴取		支部の事業計画 (R 7年度)				
国・その他		社会保険適用拡大の施行		健康保険証発行終了		都道府県単位保険料率		（保険料率の広報等）
	令和7年度薬価改定 分析・調査・検討				支部の予算 (R 7年度)			
				薬価改定の骨子案とりまとめ				

## 令和7年度 支部事業計画の検討について

### 【趣旨】

- 秋田支部のデータに基づく現状評価を踏まえた健康課題や重点施策をもとに当該課題の解決に向け現在の素案をお示しし、評議員の皆様のご意見をお伺いいたします。
- 令和7年度の秋田支部の取組については、令和6年度の取組をベースとしつつ、新規事業、継続事業の改良を行っています。
- 本日いただくご意見と今後協会けんぽ本部より示される予算額を踏まえ、秋田支部の令和7年度保険者機能強化に向けた事業計画と予算案を策定し、来年1月に開催する評議会で審議いただく予定としています。

評議員の皆さまのご意見を十分に踏まえた効果的な事業を展開したいことから、「事業主」・「被保険者」・「学識経験者」それぞれのお立場から、

- ① **次年度も継続を予定している取組について、改善等が必要と考えられる事項**
- ② **支部の課題解決に繋がると考えられる新たな取組に関する事項**

を中心に意見交換をお願いします。

# (参考) 令和6年度 秋田支部事業計画 (戦略的保険者機能)

## 1 データ分析に基づく事業実施

- 医療費、健診データ等の分析結果の活用及び分析能力の向上 (地域差や時系列、他支部と比較した秋田県の特徴や傾向を分析)
- 秋田大学等外部有識者を活用した調査研究の実施

## 3 医療費適正化

- ジェネリック医薬品の使用促進(厚生局や医師会及び薬剤師会との連携)
- 医療提供体制等に係る意見発信 (地域医療構想会議や健康づくり、医療費適正化に関する県の会議にて分析結果等を意見発信)
- インセンティブ制度の実施及び検証

## 2 健康づくり

### 第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)に基づく取組

- 健診受診率向上の取組み (新規健診実施機関の活用や各種団体との連携 等)
- 特定保健指導実施率向上の取組み (健診当日の初回面談 等)
- 重症化予防事業の推進 (未治療者への受診勧奨 等)
- コラボヘルスの推進 (健康経営宣言事業、関係団体との連携 等)

## 4 広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進

- 広報基本方針に基づいた広報計画の実施 (多様な広報手段を用い、地域や職域の特性を踏まえた広報の実施)
- 秋田県や関係機関に最新の医療費データ等を用いて現状を説明し、課題解決に向けた連携を図る
- 健康保険委員の委嘱拡大に係る取組(社会保険委員研修会等の参加や広報誌の作成)

# 秋田支部の課題と取組

# 1. 生活習慣病予防健診実施率の伸び悩み

- ・ 健診項目の少ない事業者健診結果データの取得で実施率を補っているため、加入者の詳細な健康課題が把握できていない
- ・ 実施機関の受け入れ枠が少なく、実施件数が伸び悩んでいる

# 2. 生活習慣病リスク保有者が多い

- ・ 特に血圧は男性で6割以上、女性で4割以上の方がリスク保有者（全国ワースト）
- ・ 生活習慣病にかかる問診項目について、要改善者の割合が高い項目が多い

# 3. 生活習慣病にかかる医療費が高い

- ・ 高血圧性疾患にかかる医療費が全国と比べて高い
- ・ 新生物の中でも「肺がん」や「胃がん」にかかる医療費が全国平均と比べて高い

# 課題解決に向けた取組のポイント

## 健診実施率の向上

- ①健診受入枠の拡大  
(集団健診や検診車)

## 生活習慣病の リスク改善

- ②重症化予防
- ③受動喫煙対策
- ④減塩啓発

## ヘルスリテラシー の向上

- ⑤健康経営
- ⑥SNS等を用いた  
広報
- ⑦健康に関する  
子ども教育

# 1.健診受入枠の拡大（集団健診や検診車）

取組項目	実施概要	令和7年度（予定）
検診車による集合健診実施件数の拡大	年間を通し、県北・県央・県南のすべての地域において、検診車による集合健診を実施	【継続】
健診機関への実施枠拡大依頼	健診実施数目標値等の資料を基に実施枠の拡大を依頼	【継続】
健診実施機関の新規開拓	秋田市内のクリニック等を中心に健診実施機関拡大に向け健診機関と交渉	【継続】
生活習慣病予防健診及び特定健診の支部独自案内	生活習慣病予防健診等の案内を一齐発送する際に、県内独自の事情周知や、健診情報を効果的に発信するための支部独自印刷物を同封	【継続】
市町村集団健診への受診勧奨	協定を締結している大仙市との共同事業として、公民館等で実施している大仙市の集団健診について、ダイレクトメールを送付	【継続】
被扶養者に対する協会けんぽ主催の無料集団健診	被扶養者を対象に、地域の公共施設や商業施設で無料の集合型健診を開催し、対象者宛に直接ダイレクトメールを送付	【継続】
40歳到達の女性被扶養者に対する健診受診勧奨	40歳に到達する女性被扶養者に対し、特定健診・がん検診の受診勧奨	【継続】
特定健診未受診者に対する受診勧奨	特定健診未受診者に受診勧奨や事業者健診結果データ提出勧奨にかかるダイレクトメールを送付	【継続】
【特別枠】 集団健診や検診車の積極的広報	健診案内DMや利便性のよい健診会場の確保、検診車のイメージアップを目指し、検診車のプロモーション動画を作成。YouTubeやデジタルサイネージを用いた展開を実施	【新規】

## 2.重症化予防

取組項目	実施概要	令和7年度（予定）
健診当日の医療機関受診勧奨	健診受診当日、血圧高値者に対し、実施機関から受診勧奨チラシを配布（当日配布が実施不可能な場合は結果とともに配布）	【継続】
秋田大学との共同研究	加入者の健康課題に関する共同研究。トラックドライバーに対する食習慣等にかかるアンケートを実施し、結果による効果検証	【継続】
イベント等での広報啓発活動	バスまつり、秋田市民フォーラム等に出展し、フードモデル等の健康啓発資材を用いた広報を実施	【継続】
減塩啓発ポスターの配布	作成済みの減塩ポスターや「カリウム摂取啓発」に関するポスターを健康経営宣言事業所に配布	【継続】
運動に関する動画配信	動画配信を通じ、運動のきっかけづくりを実施	【改良】秋田県の運動目標である+10(プラス・テン)に関連した動画を作成
事業所を通じたヘルスリテラシーの向上	健康リスクに関するリーフレット等を作成または購入し、健康保険委員に配布	【新規】

### 3. 受動喫煙対策

取組項目	実施概要	令和7年度（予定）
生活習慣病予防健診当日の禁煙啓発	問診で現在喫煙と回答した方に対し、禁煙啓発資材を配布	【継続】
事業所への禁煙啓発広報ツールの配布	これまでに作成した禁煙ポスター等を新規健康経営宣言事業所に配布	【継続】
子育て世代への受動喫煙防止広報	小中学生対象の体育協会発行広報誌や母子健康手帳に広告掲載	【継続】
受動喫煙防止宣言施設登録事業所への支援	新規受動喫煙防止宣言施設登録事業所にのぼりやステッカーを配布	【継続】
イベント等での広報啓発活動	バスまつり、秋田市民フォーラム等に出展し、健康づくりに関する啓発広告等を実施	【継続】
【特別枠】業種を絞った禁煙意識調査	喫煙率が高い業種に意識調査を実施。アンケート結果を集計・分析し、対象者にフィードバック。設問等は医師会等に相談して作成	【新規】

## 4.減塩啓発

取組項目	実施概要	令和7年度（予定）
減塩啓発ポスターの配布	作成済みの減塩ポスターや「カリウム摂取啓発」に関するポスターを健康経営宣言事業所に配布	【継続】
事業所を通じた減塩促進広報	事業所を通じて塩分摂取量調査を実施し、結果のフィードバックと減塩啓発資材の提供等を行う	【改良】対象の拡大を検討(宣言事業所もしくは協定締結先市区町村)
【特別枠】動画配信サービスを活用した減塩促進広報	減塩促進にかかるCMを作成し、オンラインTV「TVer」で放送	【新規】

## 5.健康経営

取組項目	実施概要	令和7年度（予定）
健康経営宣言事業所の拡大と取組支援	未宣言事業所や基本モデルへの未移行事業所に勧奨文書を送付	【改良】2種類の勧奨文書のデザインを変更予定
運動に関する動画配信	動画配信を通じ、運動のきっかけづくりを実施	【改良】秋田県の運動目標である+10(プラス・テン)に関連した動画を作成
インセンティブ制度の周知	保険料を下げるには事業主・加入者の協力が不可欠であることを収支差等を用いて説明する文書を作成し、健康保険委員向けの広報誌に同封。HPやメールマガジンでも広報	【新規】
秋田産業保健総合支援センターと連携したメンタルヘルス対策	R6.9.24に協定締結。各種セミナーの共同事業やメンタルヘルス治療と仕事の両立支援にかかる広報等を実施	【新規】
事業所を通じたヘルスリテラシーの向上	健康リスクに関するリーフレット等を作成または購入し、健康保険委員に配布	【新規】

## 6.SNS等を用いた広報

取組項目	実施概要	令和7年度（予定）
WEB広告による医療費適正化広報	時間外受診やジェネリック医薬品などの医療費適正化にかかるWEBバナーを作成。広告による啓発広報を実施	【継続】
運輸業団体と連携したコラボヘルス	健康リスクが高い運輸業に向けた広報誌を作成し、健康意識の増進や健康経営宣言の普及を図る	【継続】
XやLINEを積極活用した広報	R6.4にX、R6.10にLINEを開設。健診情報や健康経営等、健康づくりに役立つ情報をより積極的に配信	【継続】
バスラッピング広告による健診受診勧奨	オリジナルキャラクターを用いた健診受診勧奨にかかる広告を掲載	【改良】同じキャラクターを使用し、新たなデザインを作成
【特別枠】SNSを活用した減塩促進広報	減塩促進にかかるCMを作成し、オンラインTV「TVer」で放送。XやWEBバナーによる広報も実施	【新規】

## 7.健康に関する子ども教育

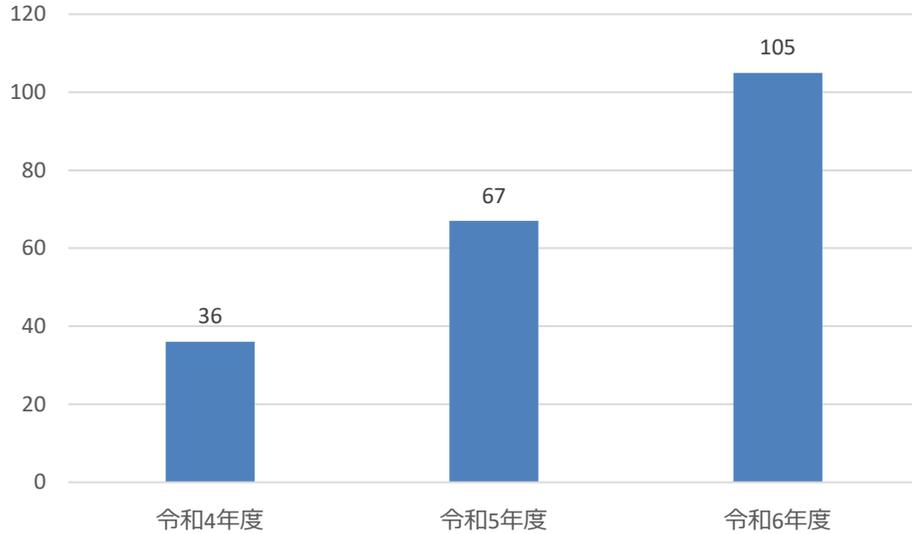
取組項目	実施概要	令和7年度（予定）
子育て世代に対する広報	小中学生対象の体育協会発行広報誌に、受動喫煙防止に関する広告を掲載	【継続】
こども健康推進にかかる冊子の作成・配布	協会けんぽ本部が作成したこども健康推進に係る冊子を秋田県が開催する「子ども健康会議」等で配布	【新規】

令和6年度上期

# 秋田支部取組状況

# 健診実施受入枠拡大のための秋田支部の取組

## 集団健診実施回数の推移



※105回は今年度末までの見込み回数。9月末時点で48回実施

検診車を保有する健診実施機関と協力し、昨年度以上に集団健診を実施予定。また、健診スケジュールや検診車の普及へ向けた広報を積極的に発信している。



▲秋田支部HPに掲載している検診車による集合健診日程一覧



▲健診受診方法と実施医療機関の案内文書



▲大仙市主催の被扶養者を対象とした集合健診の受診勧奨案内

## 各団体との共同事業

実施日	事業名	連携団体	場所
R6.5.13	健康ブース出展	明治安田	ミルハス
R6.6.22	健幸ウォーキングイベントブース出展	大仙市	ふれあいスポーツランド・ソラーレ
R6.6.30	Jリーグブラウブリッツ秋田主催試合ブース出展	明治安田	ソユースタジアム
R6.7.13 ～7.14	エコフェア&マンモスフリーマーケット ブース出展	大館市	ニプロハチ公ドーム
R6.8.31	のしろ健康21 健康展	能代市	能代市文化会館



(R6.5.13の様子)



(R6.6.22の様子)



(R6.6.30の様子)



(R6.7.13～14の様子)

## 鹿角市との集団健診事業

実施日	事業名	場所
R6.7.4	集団健診	八幡平市民センター
R6.7.18	集団健診	尾去沢市民センター
R6.7.22	集団健診・保健指導	福祉保健センター



(集団健診の様子)



(保健指導の様子)

### 【今後の予定】

令和6年10月30日 集団健診（福祉保健センター）

令和6年11月28日 集団健診・保健指導（福祉保健センター）

# 受動喫煙防止事業

- 受動喫煙防止宣言施設登録制度 平成28年6月～  
(秋田県・25市町村)  
**令和6年8月末現在 1,170事業所**
- 世界禁煙デー街頭キャンペーン  
実施日：令和6年5月31日 場所：秋田駅 ぽぽろーど  
主催：秋田県・秋田県医師会・秋田タバコ問題を考える会・協会けんぽほか
- 世界禁煙デーフォーラムの実施  
実施日：令和6年6月8日 場所：ミルハス小ホール  
主催：秋田県・秋田県医師会・秋田タバコ問題を考える会・協会けんぽ  
テーマ「新時代のタバコ対策」 参加者57名



(世界禁煙デー街頭キャンペーンの様子)

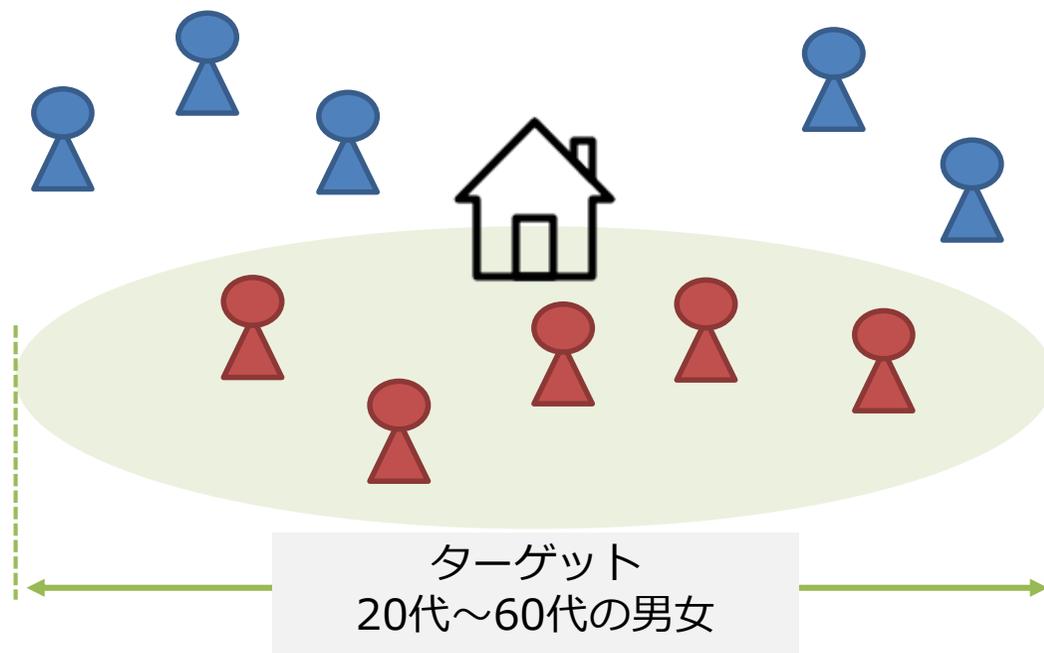


(世界禁煙デーフォーラムの様子)

# 業種や地域を絞った受動喫煙対策

## ● ジオターゲティング広告

喫煙率の減少、望まない受動喫煙防止を目的とし、秋田県業態別で喫煙率の高い「介護事業」に向けてジオターゲティング広告を実施。介護施設の半径50～100メートル以内にWEBバナーが配信され、クリックすると下記のランディングページにアクセスする。9月中旬より配信を開始し、Yahoo・Google合わせて約9,000回クリックされている。



起点地より半径50～100メートル以内を訪れた方へ  
WEBバナー広告を配信



「吸いたくないのに…」  
受動喫煙（三次喫煙）健康被害への配慮が大切です



秋田県はがん死亡率が全国ワーストであり、特に肺がんの医療費が高く、喫煙率も全国平均を上回っています。

がんの最大の原因は細胞の老化で、多くは運動不足やたばこ、飲酒、食事などの生活習慣にかかわるものです。長寿時代、がんは身近な病気になってきています。

また事業所別の調査では「完全分煙（禁煙と喫煙の区域は壁等で区切られている）」は18.3%にとどまり、受動喫煙（三次喫煙）の対策が緊急課題となっています。

WEBバナーアクセス先の  
ランディングページ

# 生活習慣病リスク改善に関する事業

## ●カリウム摂取啓発ポスター

「塩分摂取を減らす」という観点から『身体から塩分を排出する』という観点に視点を変え、カリウムを多く含む食品を摂取する啓発ポスターを作成。健康経営宣言事業所へ啓発資材として配布した。



カリウムはナトリウムを排出するのを助けるミネラルです。塩分を摂りすぎてしまった時、カリウムを含む食品と一緒に食べると、カラダのナトリウム(塩分)を排出する能力を助ける働きがあります。カリウムを摂りすぎると、腎臓病が悪化している人は病状を悪くすることがあります。

ナトリウム(塩分)の摂りすぎによる健康被害の目安は、  
 1日あたり摂取量 2,000mg以上  
 2,600mg以上

全国健康保険協会 秋田支部 監修 腎友会 監修

## ●ターゲットを絞った減塩啓発

令和5年度に実施した塩分摂取量調査において、減塩を心がけていないという回答が多い傾向にあった「20～30代」に向けて「X」を利用した広告を実施。9月初旬より配信を開始し、1か月で約6,000回クリックされている。

